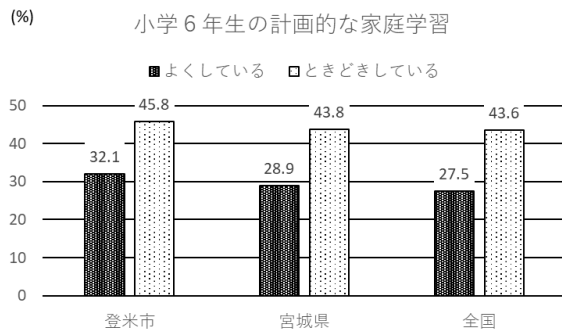


令和4年度 登米市内小学6年生の「家庭学習の実態」

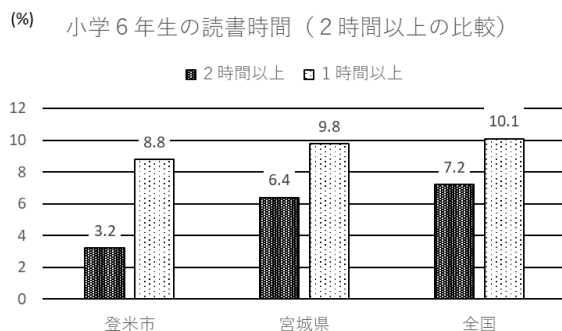
全国学習状況調査における登米市の子供たちの傾向と今後の対策

1. 今年度の全国学習状況調査の児童アンケート結果から



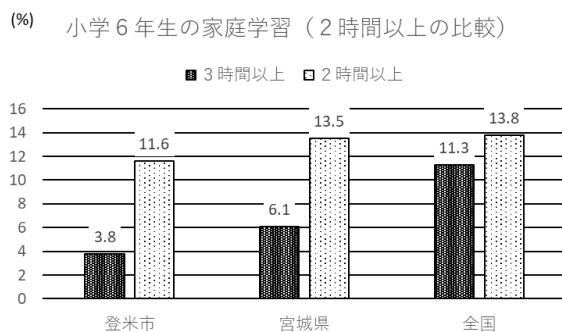
◎「家庭学習」を計画的に行っているか

- ・登米市の小学6年生の皆さんは、宮城県や全国と同等程度以上に「家庭学習を計画的に行っている」と思っていることが分かります。



◎家庭での「読書」の時間
（平日1時間以上、2時間以上の比較）

- ・登米市の小学6年生の皆さんは、宮城県や全国と比較して1時間以上の読書をする比率が低いことが分かります。



◎「家庭学習」の時間
（2時間以上、3時間以上の比較）

- ・登米市の小学6年生の皆さんは、宮城県や全国と比較して「3時間、2時間以上行っている」比率が低いことが分かります。

2. 1の実態から、登米市の小学生取り組む家庭学習をどう改善したらいいと思いますか。

右から1つ選択 ①ドリル等の課題を増やす ②自主勉強・読書を推奨する ③その他

家庭学習の改善策についてご意見を記入してください。（箇条書きで構いません）

【小学校】「家庭学習の改善」に関する具体的なご意見

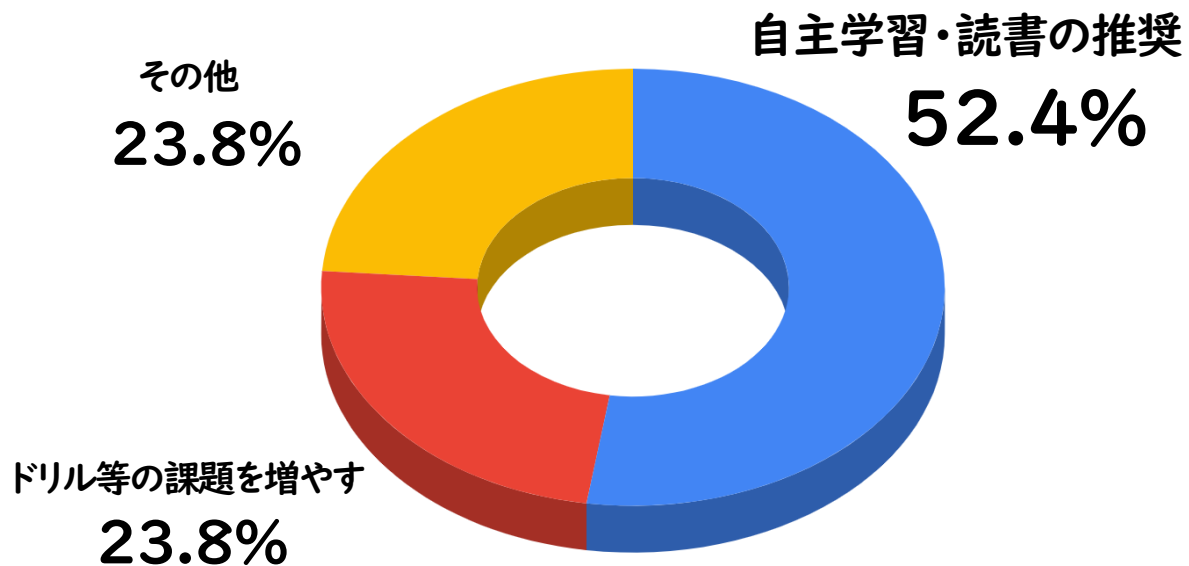
登米市教育支援センター

「児童が意欲的に取り組む家庭学習」の実現のために、教育計画にも位置付けるとともに、保護者や地域とも意義を共有して推進することが重要です。

- ・家庭学習の時間設定を、学年×10+10分としているため、読書時間も含め再検討することが必要。
- ・ドリル等の課題の内容（質）を見直す。個に応じた課題を与える。
- ・基礎基本の定着を図る課題学習と、知的好奇心を育てる自主学習に取り組む。
- ・学年段階に応じて例を提示して、自主学習の基本を指導する。
- ・自主学習コンクール的なものを実施してみる。
- ・家庭や地域にも主旨を説明し、子どもの伴走者になってもらう必要がある。共通理解して取り組めれば、自走する学び手を育てることができると思う。

小学校の回答結果

（令和4年11月末実施 市内小学校22校への質問紙）



「その他」の意見

ドリル等を見直し、個に応じた課題にする
家庭学習内容の明確化と充実
学習カードの活用、ノーメディア日の取組
活用的な課題に取り組ませる

授業の中で生かされる課題を出す
週何回か「読書デイ」とし、宿題を無しにする
学習意欲を高められる授業づくり
タブレット端末の学習アプリ

＜参考資料の紹介＞

各学校の「家庭学習の手引き等」資料を提供願います（12月末まで）

「e登米オンライン」サイト・・・教師用資料

「e登米オンライン学習」サイト・・・児童・保護者用資料